

人権シリーズ

言葉には力がある

438

私が約30年前に出会った深町文雄さん(当時38歳)は、10歳の時に進行性筋ジストロフィー症と診断され、施設で闘病生活を続けていました。入所している生活風景を短歌で表した歌集を出版しましたが、その中に「なにげない言葉がナイフのようにつきささる」という詩がありました。福祉施設に勤め始めた私にとって、衝撃を受けたことを今でも覚えています。

今年3月に職場研修の一環で、障害者虐待防止・権利擁護研修をオンラインで受講する機会がありました。令和6年度の施設での虐待件数は、5870件の通報があり、そのうち1267件が虐待と判断されました。施設の種別ではグループホームが約32%と一番多く、虐待の種類の中では著しい暴言や態度、無視、いやがらせ等によって精神的に苦痛を与える心理的虐待が増えているそうです。また、虐待をする人は男性が66・3%と多く、年齢では60歳以上が約22%で一番高い割合でした。要因として「定年退職後に働く人が多い、年齢を重ねることで自分の固定概念がある、ほかの人に耳を傾けることができない、こうあるべきと思いついで支援してしまっている。」と説明がありました。年齢や要因の内容が私にも当てはまっていますと思うと少しショックを受けました。

最近は様々なハラスメントが社会問題になっていきます。虐待もハラスメントも人格を否定する許されない行為です。特に言葉の力は大きいと考えられるため、虐待やハラスメントに発展させないためにも、日常のコミュニケーションにおいて、相手を尊重する態度で接することが大切だと思います。

東秩父村議会議員 吉田 泰明



「水無月のころ」
作者 版画を楽しむ会
吉野 節子さん(安戸)



知り合いの家に咲いていた花菖蒲はなしょうぶが素敵だったので、頭の中で花の位置を並べ替えたりするなど構図を再構成して作製しました。

色合いやバランスなど思い描いた作品になかなか仕上がらないのは難しいところですが、良い作品ができると嬉しい気持ちになり、やりがいも感じます。

相談窓口

○心配ごと相談 / 行政相談 / 合同相談

16日(木) 午後1時~3時 役場1階中会議室
日ごろのご近所トラブルや身近な心配ごと等を相談員が、国の行政活動全般に関する苦情や相談とともに受け付け、お聞きします。お問合せは、下記行政相談員および社会福祉協議会までお気軽に。ご不明な点は総務課までお問合せください。

問 合 せ ・行政相談員
神田典仁 氏 ☎82-0057
・社会福祉協議会 ☎82-1238
・総務課 ☎82-1221

○相談員による消費者相談

毎週金曜日 午前10時~午後3時30分
契約のトラブルや「これってクーリングオフできるの?」といった疑問に応じます。
※最近、訪問や電話による業者からの勧誘が見られます。
※不安な時はまず相談を!

問 合 せ 産業観光課 ☎82-1223

○行政書士無料相談会(予約不要)

14日(火) 午前10時~正午 役場1階中会議室
相続や離婚等に関わるさまざまなご相談をお受けしております。お気軽にお越しください。

問 合 せ 総務課 ☎82-1221